取扱説明書

No.２５１２１８

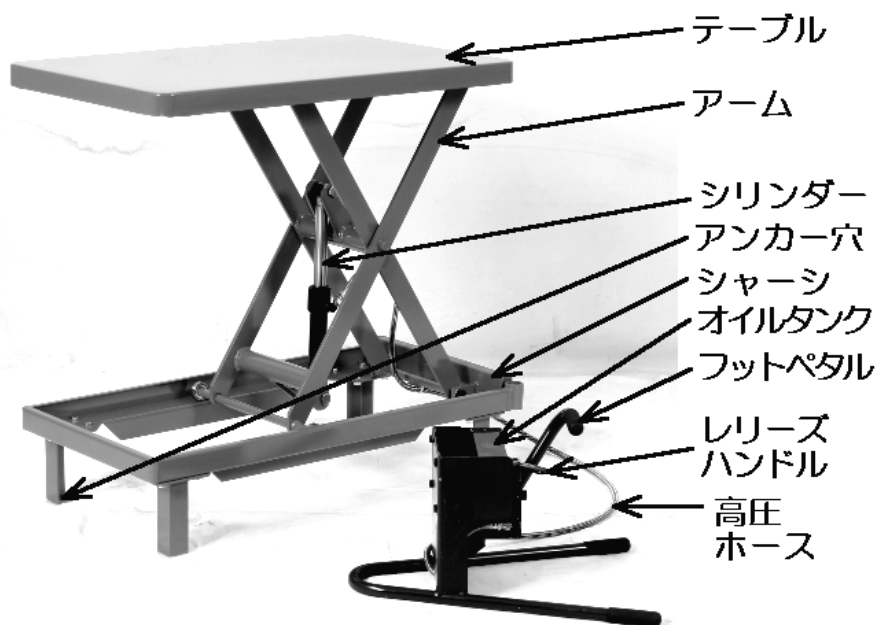
ワークテーブルリフト

HLFW-S150,250,500

　この度は、ワークテーブルリフトをお買い上げ頂きましてありがとうございました。本機を安全に、能率よくご使用頂くために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。

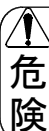
注意

●取扱説明書は大切に保管し、よく活用してください。
●取扱説明書は最終ユーザーに必ずお渡しください。
●取扱説明書や警告ラベルを破損・紛失した場合には、ただちに購入店に注文してください。
●取扱説明書で使用方法に不明な点や疑問点がある場合は、購入店にお問い合わせください。

1　各部の名称

2　据付

●シャーシには、転倒防止用の取付穴（４－φ１２）があいていますので、
頑丈で水平な面にアンカーボルトで固定してください。

●屋内に据え付けてください。　（塵埃の少ない、水、蒸気のかからない場所）

●周囲温度　０～４０℃　　●周囲湿度８５％以下

⚠危険
●運搬、設置、配管、配線、保守、点検、は専門知識と技能を持った人が実施してください。感電、けが、火災、装置破損のおそれがあります。
●爆発性雰囲気中では使用しないでください。

3　安全上の注意事項

●リフターを運搬される場合は、テーブルを下限まで降ろし、シャーシ底部にロープを掛けて吊り上げるか、フォークリフトでシャーシ底部をすくい、**水平に運搬**してください。倒さないでください。

●アンカーを打つなどして、**しっかりと固定**してください。

●**許容荷重**以上は載せないでください。

●**屋内専用**です。屋外には設置しないでください。

●**傾斜地**では使わないでください。転倒事故のおそれがあります。

●**子供**にさわらせないでください。

●積載物の移載時の許容荷重は右図の①は**1／4**②は**1／2**で設定してください。

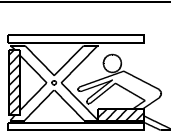
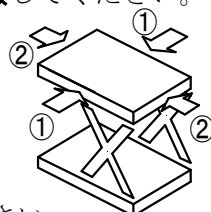
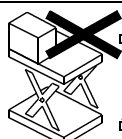
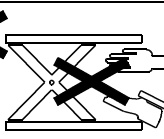
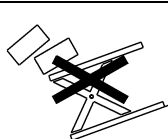
●荷物の急降下を避けるために、レリーズハンドルは**ゆっくり**回してください。

●**改造**してのご使用はおやめ下さい。やむをえず、改造される場合はご相談下さい。

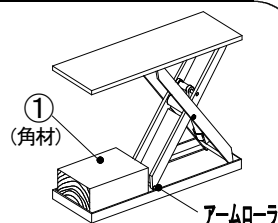
●積み荷はテーブル面から**はみ出ない**ように、又**片荷**や**集中荷重**にならない様均等に荷積みしてください。(テーブル面のほぼ中央の 2/3 以上を覆うこと)

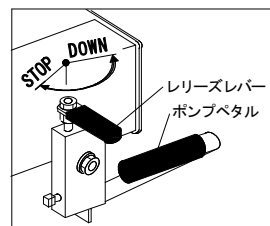
●リフターの可動、昇降部分は危険です。絶対に**手足を入れない**でください。メンテナンス時には、挟まれないよう二重三重の安全対策を設けてください。

●本機は防水仕様ではありません。**水気**のある雰囲気で使用しないでください。

●異常を感じたら直ちにお買い求めの販売店にご連絡ください。

4　保守・点検時の下降防止安全対策

●保守・点検などリフト内に入るときは、テーブル上の荷物や治具を降ろし電源を切り、下降防止ストッパーを設置して、テーブルやアームが下降して手足を挟まないように安全対策を施してください。ストッパー等を設置しないとテーブルが下降して死亡災害のおそれがあります。

１，テーブル上の荷物や治具を降ろし、上昇させてください。
２，シャーシのアームローラにストッパー（角材）①を噛まし、
　　アームが下降しない様にしてください。
※ストッパー（角材）①等はお客様でご用意ください。

5　操作方法

ポンプのレリーズレバーを”**STOP**”の方向へ回し、ペタルを漕ぐと上昇し、”**DOWN**”の方向へ回すと下降します。
回し加減で下降スピードの調整ができます。

・ペタルを漕いでも上昇しない場合。
　ポンプレリーズレバーを”**DOWN**”の方向へいっぱい回し、
　ペタルを数回早く漕いでください。（空漕ぎする）
　この操作をすると直ります。

・スプリングバック機構について
　緊急時にレリーズレバーから手を離すだけでスプリングがレリーズを締めてテーブルの下降を止めます。ただし、完全にレリーズを締め切れないこともあります。その場合は手で増し締めしてください。

6　オイルのにじみ・自然降下

　油圧式のリフターの場合、圧力のかかるポンプやシリンダーのしゅう動部に微量のオイルのにじみが生じます。パッキンの摩擦やダストの混入によってもシール効果が弱まり、自然降下やオイル漏れが発生します。微量のにじみは落下防止策をしてウエス等でふきとり、ひどいオイル漏れの場合にはシリンダーやポンプを新品に取り替えてください。規格ではテーブルの降下量は最大積載荷重を負荷して１５分間放置した時、ストロークの２％以下でなければならないとしています。

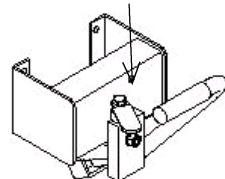
7　保守点検

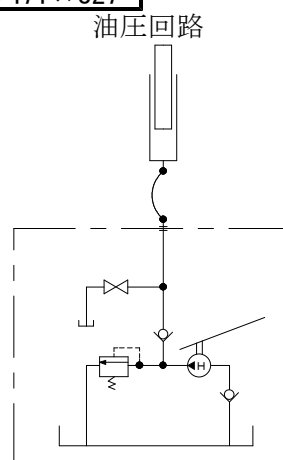
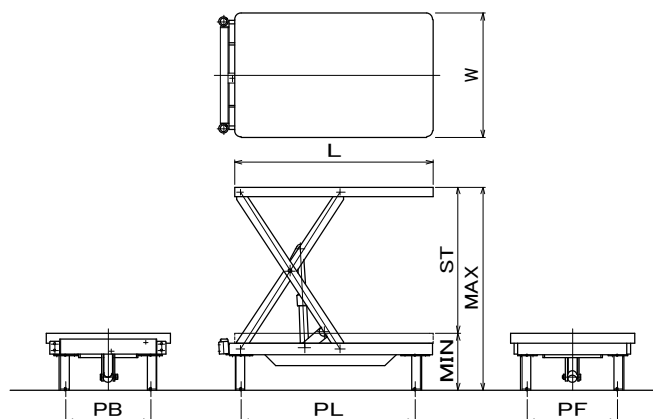
点検は必ず無負荷の状態にし、内部を点検するときは前記の下降防止安全対策を施してから行ってください。日常点検により万一異常が発見された場合、直ちに運転を停止し原因を調査の上、対策処理を行ってください。

日常点検
■本体外観上に異常はないか。
■リフトの昇降動作に異常はないか。
■周囲に障害物はないか。
■異常音や異常発熱はないか。

定期点検（一ヶ月毎）
■各接続部のボルト、ナット等の破損やゆるみはないか。
■油圧作動油は不足していないか。油漏れはないか。
■高圧ホースに亀裂や摩耗はないか。
■溶接部の亀裂や破損はないか。
■各接続部のボルト、ナット等の破損やゆるみはないか。

油圧作動油の補給
オイル補給する時はゴミが入らないよう注意し、リフターはいっぱいまで下げてから行ってください。
タービン油 ISO.VG22（TO-SP22-N）をオイルプラグロまで入れてください。

オイルプラグロ

仕 様

型　　　式	許容荷重	テーブル寸法 W×L (mm)	ストローク ST (mm)	テーブル高 (mm) MIN～MAX	ポンプ回数	アンカー穴ピッチ (mm) PB×PF×PL
HLFW-S150	150kg	400×720	485	235～720	22回	313×313×622
HLFW-S250	250kg	500×800	540	260～800	36回	343×365×702
HLFW-S500	500kg	600×900	600	330～930	58回	450×471×827

品　質　保　証　書

お買い上げ日より１年以内に正常な状態で使用して故障し、弊社がその欠陥を認めた場合には無償修理致します。

お買い上げ年月日	年　　月　　日	
型番	□ＨＬＦＷ－Ｓ１５０　□ＨＬＦＷ－Ｓ２５０　□ＨＬＦＷ－Ｓ５００	
お客様	ご住所 お名前	様
販売店	住所 店名 ＴＥＬ	印

＜無料修理規定＞

１．取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理致します。

２．保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にご依頼ください。
　なお、離島及び遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。

３．ご贈答品等で、お買い上げ販売店に修理依頼ができない場合には、本書に記載されている本社もしくは各営業所、サービスセンターにお問い合わせください。

４．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　（イ）使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、及び損傷。
　（ロ）組立・取り付け不備による故障、及び損傷。
　（ハ）お買い上げ後の場所移動、落下等による故障、及び損傷。
　（ニ）火災・地震・水害・落雷その他天災地変・公害による故障及び損傷。
　（ホ）本書の提示がない場合。

５．日本国以外で使用された場合、すべてに責任を負えません。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてはご不明な場合は、お買い上げ販売店または本書に記載の本社もしくは各営業所、サービスセンターにお問い合わせください。

総発売元 トラスコ中山株式会社
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号
E-mail:techno.center@trusco.co.jp
お客様相談室 0120-509-849